

「第8回いわてマンガ大賞」コンテスト受賞作品の決定について

岩手のマンガ文化の振興とマンガを活用した本県の魅力発信を目的として開催した「第8回いわてマンガ大賞」コンテストについて、一般部門に34作品、1～4コマ部門に200作品の応募があり、審査の結果、大賞その他の受賞作品が決定しましたのでお知らせします。

1 一般部門受賞作品

(1) 大賞（1作品）

「鶴と亀のいちじ」ザネリ（27歳、千葉県千葉市）

不思議な事件を調べる鶴の字探偵。小さな男の子の幽霊が頻繁に現れるという二戸市へ向かう鶴と助手。そこには、客を出迎える少年・亀の姿が。史跡・九戸城跡に鶴らを連れ出した亀は、歴史と故郷に馳せる想いを語る…。プロこそその画力の高さや魅力的なキャラクター設定など総合的に高い評価を得た。



©ザネリ『鶴と亀のいちじ』

(2) 優秀賞（3作品）

・ 「星屑カスケード」 ヤマトアオ（19歳、滝沢市）

生まれながらに特殊な霊能力を持つ主人公。学校の七不思議を調査するため夜の学校を訪れ、目の前で友人が妖怪に襲われてしまう…。主人公の葛藤がうまく描かれており、今後の展開に期待が膨らむストーリーが評価を得た。第6回、7回と連続三回目の投稿で優秀賞を獲得。

・ 「おでんせ！妖荘」 もくたろ（30歳、盛岡市）

漫画家を目指す主人公・小町は一人暮らし。そこへ、天から落ちてきた雷神様が居候することに。二人暮らしとなったその家は妖怪たちが集う家であった。画力の高さと読み応えのあるストーリーが評価を得た。

・ 「桜ノスタルジア」 永愛（15歳、山田町）

中学3年の卒業式当日。この日で廃校が決まっている学校で卒業生の陽は学校の守り神という女子中学生の幽霊と出会う。幻想的な雰囲気に加え、せつなく、心に残るストーリーが評価を得た。第5回、12歳で学生部門・銀賞を受賞して以来の二回目の投稿で優秀賞受賞。

(3) 特別賞（5作品）

・ 「株式会社おもてなし誠心岩手支部日和」 盛福（25歳、盛岡市）

・ 「わかものがたり～衣川・平泉異聞～」 きくがめ（32歳、宮城県栗原市）

・ 「さんさ行こうよ！」 ミノレオン（23歳、盛岡市）

・ 「岩手来たる華の巻」 風見緑哉・ぽてと（27歳・22歳、盛岡市）

・ 「曲家のネコ」 酒井愛弓（54歳、岐阜県美濃市）

(4) 学生部門：金賞（2作品）

・ 「マヨヒガ」 45型テレビ（18歳、盛岡市）

・ 「リリース&キャッチ！！」 るくれ（19歳、滝沢市）

(5) 学生部門：銀賞（3作品）

・ 「まうんとーく」 異人（19歳、盛岡市）

・ 「りんのおまじない」 佐藤もなか（19歳、北上市）

・ 「神様の休日」 宗介（19歳、八幡平市）

注）各賞の作品は、応募順に掲載しています（以下同じ）。

2 1～4コマ部門受賞作品

(1) 最優秀賞（各部1作品）

一般の部	「いわてな方々」 三上結樹（47歳、盛岡市）
中学生以下の部	「遠野の〇〇ガッパ」 SAKAriver（15歳、盛岡市）

(2) 優秀賞（一般の部2作品、中学生以下の部3作品）

一般の部	「ガタゴンの楽しいキャラクター会議」 しらす。（20歳、八戸市） 「爆走☆銀河ちゃん」 すばる兵衛（27歳、宮城県名取市）
中学生以下の部	「ILCとは」 マッキィ（15歳、平泉町） 「ツヤツヤ」 大岩（15歳、一関市） 「かっぱ」 須藤未来（14歳、一関市）

3 応募状況

(1) 応募期間

平成30年6月13日（水）～9月20日（木）

(2) 応募作品数

部門	作品数	参考：過去の応募作品数						
		第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
一般部門	34	45	56	57	52	64	112	50
4コマ部門	200	211	82	257				
総数（部門計）	234	256	138	314	52	64	112	50

(3) 応募者の内訳

① 一般部門（34作品）

居住地	県内27（79.4%）	県外7（20.6%） ※最遠方：兵庫県
年齢別	学生20（58.8%）	社会人14（41.2%） ※最年少：15歳、最年長：54歳
男女別	男性13（38.2%）	女性21（61.8%）

② 1～4コマ部門（200作品）

応募別	一般の部57（28.5%）	中学生以下の部143（71.5%）
居住地	県内188（94.0%）	県外12（6.0%） ※最遠方：福岡県

4 審査方法

(1) 一次審査

マンガ編集者による一次審査により審査

(2) 二次審査（最終審査）

プロの漫画家、漫画雑誌編集者、書店員等による二次審査員11名による審査会を10月31日（水）に開催し、審査を実施。

5 表彰式

(1) 日時・場所

平成30年12月15日（土） 14時00分～
イオンモール盛岡 イーハートブ広場

(2) 出席予定者

大賞等受賞者、知事、萩尾望都氏、竹谷州史氏（審査員・漫画家）、
工藤昌雄氏（盛岡情報ビジネス専門学校長）ほか

(3) その他

「第3回マンガ郷いわて特別賞」表彰式と同時開催します。

〔担当：主幹兼文化交流担当課長 堤、主任主査 村上（内線6286）〕

